

岩手県立病院等の新しい経営計画

平成24年度の実施状況

I 経営計画の概要

1 計画策定の必要性

平成 16 年度から平成 20 年度までの 5 年間の期間とする「県立病院改革プラン」により、県立病院等事業の経営改革に取り組んできましたが、経営環境がますます厳しさを増す中で、県立病院を取り巻く環境に的確に対応し、良質な医療を持続的に提供するためには、目指すべき方向とそれを実現する方策を明らかにした新しい経営計画を策定し、着実に実行していく必要があります。

2 計画の位置付け

こうしたことから、この「県立病院改革プラン」に続く新しい経営計画として、平成 21 年 2 月に「岩手県立病院等事業の新しい経営計画」を策定しました。また、この計画は、平成 19 年 12 月に総務省が策定した「公立病院改革ガイドライン」に定める「公立病院改革プラン」に位置付けているものです。

3 計画の基本方針

県立病院の創業の精神である「県下にあまねく良質な医療の均てんを」という基本理念のもと、次の 4 つの基本方針により、県立病院の運営に努めることとしています。

- ◇ 心のかよう、患者中心の医療の展開〈患者本位〉
- ◇ 職員が働きがいを持つ職場づくり〈職員重視〉
- ◇ 健全経営に向けた経営の効率化〈不断の改革改善〉
- ◇ 地域一体となった医療の確保〈地域との協働〉

4 計画の基本方向

計画の実行にあたって、次の 6 つの基本方向ごとに実施計画を定めています。

- 1 県立病院間の役割分担の明確化と特色ある医療の提供
- 2 良質な医療を提供できる環境の整備
- 3 医師不足解消に向けた取組の推進
- 4 職員の資質と満足度の向上
- 5 安定した経営基盤の確立
- 6 地域連携と地域との協働による病院経営

5 計画の期間

この計画については、平成 21 年度から平成 25 年度までの 5 年間の計画期間としています。この計画を基本にしながら、診療報酬改定や患者の動向など、県立病院を取り巻く環境の変化に的確に対応していくこととしています。

6 計画の進行管理

計画の進捗状況については、毎年度評価を行い、その結果を公表することとしています。

Ⅱ 平成 24 年度県立病院等事業の概況

1 取組実績

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災及び津波は、本県においては沿岸部を中心に壊滅的な被害をもたらし、県立病院においても職員及び御家族の尊い命が失われたほか、病院施設も多大な被害を受けました。

平成 24 年度は、経営計画に掲げる 6 つの基本方向に、「東日本大震災津波からの復旧・復興に向けた取組」を加えた、7 つの基本方向ごとに取組計画を策定し、大震災からの復旧・復興を最優先に、次の事項を最重点として取組を推進しました。

《平成 24 年度最重点取組事項》

- ◇東日本大震災津波からの復旧・復興に向けた取組を進めます。
- ◇県立病院間の役割分担の明確化と特色ある医療の提供に努めます。
- ◇良質な医療を提供できる環境の整備に努めます。
- ◇医師不足の解消と現在勤務している医師の定着支援に取り組みます。
- ◇職員の資質向上に向け、計画的な人材育成に取り組みます。
- ◇収益の確保と費用の効率的執行に努め、経営改善に向けた取組を進めます。
- ◇地域連携と地域との協働による病院運営に取り組みます。

平成 24 年度の実績は、別紙 1「平成 24 年度重点的取組事項等の取組状況」(p5～p9)のとおりです。

2 決算等の概況

(1) 決算の概況

平成 24 年度の県立病院等事業会計決算は、総収益 999 億 1 千 9 百万円に対し、総費用 985 億 9 千 3 百万円で、差引 13 億 2 千 6 百万円の純利益となり、平成 17 年度以来 7 年ぶりの黒字決算となりました。

平成 23 年度決算の 4 億 7 千 4 百万円の純損失と比べると、18 億円の改善となっています。

収益面では、入院・外来ともに患者数が減少したものの、入院では上位施設基準の取得、外来ではがん化学療法件数の増加等により、患者一人一日あたりの収益が増加し、平成 23 年度に比較して 36 億 5 千万円の増となっています。

費用面では、退職給与金の全額費用化による給与費の増、退職給与金及び開発費等の繰延勘定償却の増、東日本大震災津波被害により被災した施設の残存資産の除却損・建物修繕費等の特別損失の発生等により、平成 23 年度に比較して 18 億 5 千万円の増となっています。

累積欠損金は、191 億 7 千 9 百万円となりました。

なお、東日本大震災津波による特別損失など特別利益・特別損失を除いた経常損益では、13 億 2 千 5 百万円の黒字を計上し、3 年連続の黒字となりました。

(2) 収支計画等との比較

経営計画における病床数や患者数の目標、収支計画に対する実績との比較は次表のとおりです。(計画全体については別紙 2「収支の状況及び収支計画」(p 10) 参照)

ア 病床数等

稼動病床数は 4,994 床で、収支計画比 161 床の減 (△3.1%) となりました。

病床利用率 (一般病床及び療養病床) は、入院患者の減少により 76.5%となり、収支計画比 7.7%減 (△9.1%) となりました。

イ 収 益

入院収益は、561億8千1百万円となり、収支計画比10億3千8百万円増（1.9%増）となりました。

外来収益は、239億5千7百万円となり、収支計画比25億1千万円増（11.7%増）となりました。

収益の合計は、999億1千9百万円となり、収支計画比63億4千4百万円増（6.8%増）となりました。

ウ 費 用

費用は、985億9千3百万円となり、収支計画比55億8千9百万円増（6.0%増）となりました。

エ 損 益

損益は、13億2千6百万円の黒字となり、収支計画比7億5千5百万円増（132.2%増）となりました。

◇平成24年度実績（決算）と収支計画との比較

（単位：百万円）

		23年度 実績 (A)	24年度		対23年度実績比較		対収支計画比較		
			収支計画 (B)	実績 (C)	増減 (C-A)	率(%) ((C-A)/A)	増減 (C-B)	率(%) ((C-B)/B)	
経営	稼動病床数〔床〕	4,994	5,155	4,994	0	0.0	△161	△3.1	
	病床利用率 (一般・療養)〔%〕	80.7	84.2	76.5	△4.2	△5.2	△7.7	△9.1	
	平均在院日数 (一般病床)〔日〕	13.9	15.9	13.5	△0.4	△2.9	△2.4	△15.1	
	一日平均患者数〔人〕	入院	3,728	4,235	3,682	△46	△1.2	△553	△13.1
		外来	8,549	9,435	8,507	△42	△0.5	△928	△9.8
	平均診療 単価〔円〕	入院	39,417	35,672	41,802	2,385	6.1	6,130	17.2
外来		11,025	9,278	11,495	470	4.3	2,217	23.9	
収支	入院収益	53,778	55,143	56,181	2,403	4.5	1,038	1.9	
	外来収益	22,997	21,447	23,957	960	4.2	2,510	11.7	
	診療収入計	76,775	76,590	80,137	3,362	4.4	3,547	4.6	
	一般会計繰入金	14,789	12,396	15,127	338	2.3	2,731	22.0	
	その他	4,603	4,589	4,416	△187	△4.1	△173	△3.8	
	特別利益	102	0	239	137	134.3	239	—	
	収益計	96,269	93,575	99,919	3,650	3.8	6,344	6.8	
	給与費	50,795	48,590	52,004	1,209	2.4	3,414	7.0	
	材料費	20,780	20,425	21,546	766	3.7	1,121	5.5	
	経費	11,545	12,154	11,962	417	3.6	△192	△1.6	
	減価償却費	3,847	3,688	3,766	△81	△2.1	78	2.1	
	研究研修費	336	308	402	66	19.6	94	30.5	
	企業債利息	3,299	3,737	2,963	△336	△10.2	△774	△20.7	
	その他	4,594	4,102	5,712	1,118	24.3	1,610	39.2	
	特別損失	1,547	0	238	△1,309	△84.6	238	—	
費用計	96,743	93,004	98,593	1,850	1.9	5,589	6.0		
損益	△474	571	1,326	1,800	379.7	755	132.2		
年度末累積欠損金	20,505	19,934	19,179	△1,326	—	△755	—		

- ※ 1 収支計画には診療報酬改定及び給与改定は見込んでいない。
2 金額を百万円単位としているので、決算公表資料の数値と一致しないことがある。

Ⅲ 数値目標の評価

経営計画では、「経営改善を進めるための経営指標」及び「県立病院として担うべき機能の確保についての指標」を設定しており、平成24年度の実績は次のとおりとなっています。

1 経営改善を進めるための経営指標

項目	単位		H20	計画期間				評価等
				H21	H22	H23	H24	
経常収支比率	%	計画	96.9	98.5	99.7	100.1	100.6	収益は入院の上位施設基準取得等により前年度比3.7%増加、費用は給与費、材料費及び繰延勘定償却等が増加したものの前年度比1.9%増に抑え、1,326百万円の経常利益を計上し、目標を達成した
		実績	97.0	97.9	100.1	101.0	101.3	
医業収支比率	%	計画	91.0	92.9	94.8	95.9	96.4	医業収益は上位施設基準の取得、診療報酬改定等により前年度比3.7%増、医業費用は退職給与金の全額費用化による給与費増等により前年度比2.5%増となり、医業収支比率は前年度より増加したものの、目標達成には至らなかった
		実績	90.8	92.9	94.2	94.6	95.8	
職員給与費対医業収益比率	%	計画	63.8	60.9	59.9	59.6	59.2	医業収益の前年度比3.7%増に対して、給与費は退職給与金の全額費用化等により前年度比2.3%増となり、対医業収益比率は前年度より減少したものの目標達成に至らなかった
		実績	63.9	61.3	60.8	61.2	60.3	
材料費対医業収益比率	%	計画	27.0	26.1	25.2	24.9	24.9	医業収益の前年度比3.7%増に対して、材料費は入院外来収益の伸びに伴い前年度比3.6%増となり、対医業収益比率は前年度と同程度で目標達成には至らなかった
		実績	27.1	26.8	25.9	25.0	25.0	
稼働病床利用率 (一般及び療養病床)	%	計画	78.6	83.6	84.0	84.2	84.2	稼働病床数は昨年度と同数であり、入院患者数は、平均在院日数の短縮により減少したため、病床利用率は前年度比4.2%減となり、目標達成には至らなかった
		実績	78.6	78.1	78.3	80.7	76.5	
医師1人1日 当たり診療収入	円	計画	315,010	318,170	320,890	322,620	322,650	診療収入の増加により、前年度比9,835円(3.2%)の増となったが、目標達成に至らなかった
		実績	304,607	306,618	312,723	310,251	320,086	
看護師1人1日 当たり診療収入	円	計画	60,330	62,170	63,760	64,760	64,780	診療収入の増加により、前年度比2,054円(3.5%)の増となったが、目標達成に至らなかった
		実績	55,525	55,591	58,699	58,523	60,577	

2 県立病院として担うべき機能の確保についての指標

項目	単位		H20	計画期間				評価等
				H21	H22	H23	H24	
紹介率(中央病院 及び基幹病院)	%	計画	34.7	37.2	38.6	39.5	40.4	23年度は沿岸部の医療機関が被災し、紹介率・逆紹介先が減少したことなどから、紹介率・逆紹介率が減少したが、24年度は、各病院において紹介・逆紹介の取組を進めた結果、紹介率・逆紹介率ともに増加し、目標を達成した
		実績	35.7	39.4	43.4	41.6	45.9	
逆紹介率(中央病院 及び基幹病院)	%	計画	26.7	27.8	29.2	30.4	31.6	
		実績	29.8	27.1	31.8	29.5	34.2	
初期研修医 1年次受入数	人	計画	47	57	56	56	56	初期研修医確保の取組により前年度より7名多い初期研修医を確保したものの目標達成に至らなかった
		実績	47	52	59	48	55	

平成 24 年度重点的取組事項等の取組状況

重点取組項目	主な取組内容										
1 東日本大震災津波からの復旧・復興に向けた取組											
1-(1) 被災した病院の再建に向けた検討	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大東病院 <ul style="list-style-type: none"> ・整備方針決定（9月） ・増築、改修等工事設計業務完了（3月） ○ 沿岸部被災3病院（高田病院・大槌病院・山田病院） <ul style="list-style-type: none"> ・地元市町とともに「病院の整備に係る住民意見交換会」を開催（1月） ・県議会環境福祉委員会において、大槌病院及び山田病院の再建方針を説明、公表（3月）（高田病院は請願の審査状況をみながら対応を決定） 										
1-(2) 東日本大震災を契機とした災害時における対応	<ul style="list-style-type: none"> ○ 被災病院及び被災地域の基幹病院等の診療機能の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・他県等からの即戦力医師の招聘活動実績 平成24年度採用22名（うち被災地域6名：大船渡1、釜石1、宮古1、高田2、大槌1） ○ 災害時における対応の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・DMAT 装備品等整備（3月） ・衛星携帯電話配備（3月） 										
1-(3) 職員の生活環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 被災地域職員公舎整備に向けた協議等 <ul style="list-style-type: none"> ・大船渡病院及び釜石病院公舎整備に係る設計業務完了（3月） ○ メンタルタフネスセミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・受講者合計79名受講（8月～10月） ○ ストレスチェックの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・チェックシートの配布及び回収（6,092人回答、収率91.7%：11月） ・個人及び所属へ集計結果の配布（12月） 										
2 県立病院間の役割分担の明確化と特色ある医療の提供											
(1) 県立病院群の一体的・効率的な運営											
2-(1)-① 一体的運営の円滑化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 給与事務（全職員分）の本庁への集約を完了（4月） 										
(2) 地域の状況や各病院の特色などに基づいた各病院が担うべき役割と機能の発揮											
2-(2)-① 地域診療センターの円滑な運営	<ul style="list-style-type: none"> ○ 花泉地域診療センター開院（4月） 										
2-(2)-② 病床規模の適正化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病床適正化の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・宮古病院：1病棟を含む84床の休止を決定（H25.4月から休止） ・久慈病院：27床の休止を決定（H25.4月から休止） 										
2-(2)-③ 民間移管の円滑な実施	<ul style="list-style-type: none"> ○ 沼宮内地域診療センター <ul style="list-style-type: none"> ・岩手町と支援策に係る協議、情報収集 ○ 花泉診療所に係る検証の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・検証報告書を県ホームページに掲載するとともに、県行政情報センターに配架（1月） 										
(3) 交通アクセスの確保											
2-(3)-① 交通アクセスの確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 花泉地域診療センター <ul style="list-style-type: none"> ・開院に伴い、入院患者及びその家族の交通手段として、路線バス利用の開始 										
3 良質な医療を提供できる環境の整備											
(1) 患者中心の安全・安心な医療の提供											
3-(1)-①-ア 医療の質の確保 《病院機能評価の受審の推進》	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主点検（自己評価）等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・胆沢病院：本庁職員による外部評価を実施（5月） ○ 病院機能評価の受審等 <ul style="list-style-type: none"> ・江刺病院（7月）、東和病院（8月） 										
3-(1)-①-イ 医療の質の確保 《クリニカルパスの推進》	<ul style="list-style-type: none"> ○ クリニカルパス作成状況調査 <ul style="list-style-type: none"> ・四半期ごとに作成状況調査、報告実施 ○ クリニカルパス推進委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・推進委員会2回開催（8月・11月）、電子パス作業部会1回開催（10月） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H23実績</th> <th>H24実績</th> <th>H24達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリニカルパス適用率</td> <td>45%以上</td> <td>47.2%</td> <td>51.4%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況	クリニカルパス適用率	45%以上	47.2%	51.4%	達成
数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況							
クリニカルパス適用率	45%以上	47.2%	51.4%	達成							
3-(1)-② 医療安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療安全部会、安全専門員会議等による情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全管理委員会（1回）、医療安全部会（3回）、院内安全対策部会（5回） ・安全専門員会におけるインシデント事例及び対策等の情報共有（12回開催：計58件） ○ 研修会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・医療メディエーター養成研修会基礎編、クレーム対応研修会、セーフティマネジメント研修会等 										

重点取組項目	主な取組内容																									
3-(1)-③ 患者満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 患者満足度調査の実施（全病院等一斉調査）：調査期間 11 月 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>項目</th> <th>目標</th> <th>H23実績</th> <th>H24実績</th> <th>H24達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">基本的な接し方</td> <td>不満・やや不満の割合</td> <td>7%以下</td> <td>7.2%</td> <td>6.3%</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">達成</td> </tr> <tr> <td>満足・やや満足の割合</td> <td>50%以上</td> <td>52.6%</td> <td>55.4%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">インフォームド・コンセント</td> <td>不満・やや不満の割合</td> <td>7%以下</td> <td>6.9%</td> <td>6.1%</td> </tr> <tr> <td>満足・やや満足の割合</td> <td>47%以上</td> <td>49.7%</td> <td>52.6%</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	項目	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況	基本的な接し方	不満・やや不満の割合	7%以下	7.2%	6.3%	達成	満足・やや満足の割合	50%以上	52.6%	55.4%	インフォームド・コンセント	不満・やや不満の割合	7%以下	6.9%	6.1%	満足・やや満足の割合	47%以上	49.7%	52.6%
数値目標	項目	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況																					
基本的な接し方	不満・やや不満の割合	7%以下	7.2%	6.3%	達成																					
	満足・やや満足の割合	50%以上	52.6%	55.4%																						
インフォームド・コンセント	不満・やや不満の割合	7%以下	6.9%	6.1%																						
	満足・やや満足の割合	47%以上	49.7%	52.6%																						
(2) 病院の施設・設備の改修																										
3-(2)-① 既存施設の改修	<ul style="list-style-type: none"> ○ 江刺病院耐震化改修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事完成（11 月） ○ 大船渡病院ヘリポート整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事実施中（工期：12 月～（H25 完成）） ○ 久慈病院ヘリポート整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 設計業務完了（3 月） 																									
3-(2)-② 高度医療機器の効率的な整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療用設備整備調査委員会開催（第1回 6 月、臨時 10 月、第2回：2 月） ○ 遊休資産調査による医療器械、備品の分掌換（分掌換実績 27 件） 																									
(3) 医療情報システムの整備																										
3-(3)-① 電子カルテシステムの計画的導入	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大船渡病院に電子カルテシステム導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 病棟稼働（7 月）、外来稼働（11 月） ○ 二戸病院の化学療法オーダ導入について改修基本設計完了（3 月） ○ 磐井・南光病院のサーバ・端末更新（2 月更新稼働） ○ 東和病院の端末等更新（1 月更新稼働） ○ 各病院における改修プログラム稼働（3 月） 																									
3-(3)-② 医療情報データベースの構築	<ul style="list-style-type: none"> ○ 両磐医療圏 <ul style="list-style-type: none"> ・ 両磐 i-RIAS（標準化された医療情報データベース）と胆沢病院院内統合システムとの連携機能を追加（3 月） ○ 気仙医療圏 <ul style="list-style-type: none"> ・ 気仙 i-RIAS へ共有データ項目及び iPad 参照機能を追加（3 月） 																									
3-(3)-③ 医療情報データのバックアップ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医事・オーダ等データのバックアップシステムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各病院（東和病院及び地域診療センターを除く）への SS-MIX 標準化ストレージサーバ及び本庁に各病院のデータを集約するサーバを整備（3 月） 																									
4 医師不足解消に向けた取組みの推進																										
(1) 医師確保に向けた取組み																										
4-(1)-① 医師の絶対数の増加	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関係大学に対する継続した派遣要請 ○ 首都圏等大学医局への訪問（継続及び新規開拓） ○ 医師招聘活動の実施 ○ 奨学生等との面談 ○ 既招聘医師に対するフォローアップ（勤務先訪問） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H23実績</th> <th>H24実績</th> <th>H24達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25.4.1 常勤医師数 (後期研修医を除く)</td> <td>対前年度比 11人増</td> <td>対前年度比 12人増</td> <td>対前年度比 11人増</td> <td style="text-align: center;">達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況	H25.4.1 常勤医師数 (後期研修医を除く)	対前年度比 11人増	対前年度比 12人増	対前年度比 11人増	達成															
数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況																						
H25.4.1 常勤医師数 (後期研修医を除く)	対前年度比 11人増	対前年度比 12人増	対前年度比 11人増	達成																						
4-(1)-② 地域別・診療科別の偏在の緩和	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病院間等の診療応援の充実強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹病院等から地域病院、沿岸部の病院等への積極的な応援（診療応援件数 5,826 件、前年度比 730 件増） ○ 医師確保対策検討委員会開催（3 回：6 月、8 月、12 月） 																									
4-(1)-③ 臨床研修制度の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 臨床研修体制に関する企画・運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導医対象事業、医学生対象事業、病院事務担当者対象事業 ○ 医学生合同説明会への参加 ○ 後期研修プログラム等の充実 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H23実績</th> <th>H24実績</th> <th>H24達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25.4.1 臨床研修医</td> <td>112人</td> <td>103人</td> <td>112人</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">達成</td> </tr> <tr> <td>H25.4.1 後期研修医</td> <td>66人</td> <td>64人</td> <td>68人</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況	H25.4.1 臨床研修医	112人	103人	112人	達成	H25.4.1 後期研修医	66人	64人	68人											
数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況																						
H25.4.1 臨床研修医	112人	103人	112人	達成																						
H25.4.1 後期研修医	66人	64人	68人																							
(2) 魅力ある勤務環境への改善																										
4-(2)-① 医師の業務負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療クラークの増員（定数 246 人（67 人増）） ○ 医療クラーク研修会開催（7 月） 																									

重点取組項目	主な取組内容																														
4-(2)-② 女性医師の支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保育所運営会議開催（保育所を設置している病院ごと） <ul style="list-style-type: none"> ・保育所利用状況、年間行事実施予定内容、意見情報交換等 ○ 女性医師支援のための意見交換会（3月：2回開催） ○ 医師の育児短時間制度に、柔軟な勤務時間設定が可能な勤務形態の追加を決定（H25.4月から実施） <ul style="list-style-type: none"> ・医師の育児短時間勤務者8名（3月現在） 																														
4-(2)-③ 医師の処遇改善と支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1号医師協議会の開催(9月) ○ 医師に関する諸問題検討委員会の開催(9月、2月) ○ 医師支援推進室相談窓口 <ul style="list-style-type: none"> ・利用件数13件 																														
5 職員の資質と満足度の向上																															
(1) 人づくり																															
5-(1)-① 計画的な人材育成	<p>《医事》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医事業務指導 <ul style="list-style-type: none"> ・医事業務ハンドブックを活用した説明・指導（5月～9月） ・医事業務指導後のフォローアップ（12月） ○ DPC業務マニュアル等の策定 <p>《業務》 (薬事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 認定薬剤師等の育成（緩和3名、感染2名） ○ 業務検討委員会で病棟薬剤業務に係る職員配置計画を作成 (診療放射線) ○ 釜石病院リニアック導入時における業務支援（5～6月） ○ 業務検討委員会で医学物理士の職員配置計画を作成 (臨床検査) ○ 体表臓器(乳腺α)検査手順書、キシレン取扱い作業手順書を作成 (看護) ○ 認定看護師教育専門課程（8名）、教育専門課程（1名）に派遣し、認定看護師等を育成 (栄養) ○ 業務検討委員会で業務マスタースケジュール（2～3年目）評価表を作成 (視能訓練) ○ 業務検討委員会でキャリアデザイン、業務マニュアルを策定 (臨床工学) ○ 業務検討委員会でキャリアデザイン（案）、人員配置計画を策定 (医療社会事業) ○ 業務検討委員会で人員配置計画、業務マニュアルを策定 (リハビリテーション) ○ 業務検討委員会で人員配置計画を策定、業務指導を実施 (臨床心理) ○ 業務検討委員会の設置及び開催 (業務全般) ○ 医療職種との合同意見交換会開催 ○ 業務検討委員会委員長等会議開催 <p>《事務》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般級職員に係る育成プラン（基本プラン）を策定（3月） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H23実績</th> <th>H24実績</th> <th>H24達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定看護師</td> <td>54人</td> <td>47人</td> <td>53人</td> <td rowspan="6">一部達成</td> </tr> <tr> <td>認定薬剤師</td> <td>27人</td> <td>19人</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>超音波検査士</td> <td>28人</td> <td>25人</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>認定輸血検査技師</td> <td>7人</td> <td>3人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>認定管理栄養士</td> <td>28人</td> <td>27人</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>診療情報管理士</td> <td>40人</td> <td>34人</td> <td>42人</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況	認定看護師	54人	47人	53人	一部達成	認定薬剤師	27人	19人	24人	超音波検査士	28人	25人	26人	認定輸血検査技師	7人	3人	4人	認定管理栄養士	28人	27人	27人	診療情報管理士	40人	34人	42人
数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況																											
認定看護師	54人	47人	53人	一部達成																											
認定薬剤師	27人	19人	24人																												
超音波検査士	28人	25人	26人																												
認定輸血検査技師	7人	3人	4人																												
認定管理栄養士	28人	27人	27人																												
診療情報管理士	40人	34人	42人																												
5-(1)-② 職員研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成24年度研修計画による各種研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・27課程、受講対象延べ2,138名 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H23実績</th> <th>H24実績</th> <th>H24達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修受講後の自己チェック (肯定回答率)</td> <td>意識変化90%以上 行動変化90%以上</td> <td>97.7% 76.9%</td> <td>96.7% 76.5%</td> <td>一部達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況	研修受講後の自己チェック (肯定回答率)	意識変化90%以上 行動変化90%以上	97.7% 76.9%	96.7% 76.5%	一部達成																				
数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況																											
研修受講後の自己チェック (肯定回答率)	意識変化90%以上 行動変化90%以上	97.7% 76.9%	96.7% 76.5%	一部達成																											

重点取組項目	主な取組内容																																																						
5-(1)-③ 職員への業務支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自己評価（人事考課シート）、育成面接を踏まえた定期評価の実施 ○ 育成面接（2月）を踏まえた人事考課最終評価の実施 																																																						
(2) 働きやすい職場環境																																																							
5-(2)-① 職員満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 看護師の勤務環境改善（補助者夜勤、夜勤専従、夜間看護手当の拡充） ○ 特殊勤務手当の拡充（検査・放射線部門） 																																																						
5-(2)-② 多様な勤務形態の採用	<ul style="list-style-type: none"> ○ 育児短時間勤務制度を全職種に導入 ・制度活用者 10人（医師8人・医師以外2人）3月現在 																																																						
5-(2)-③ 仕事と生活の調和	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事故欠補充の拡充 ・看護：補充率 110%（H23）→118%（H24） ○ 看護師夜勤専従の導入 ・時間制看護職員の夜勤専従の導入、正規看護職員の夜勤専従の試行 																																																						
5-(2)-④ 職員の健康サポート	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員定期健康診断、胃がん・乳がん・子宮がん検診、インフルエンザ予防接種の実施 ○ メンタルタフネスセミナーの開催（8～10月）：参加者：70名 ○ ストレスチェックの実施（11月） ○ 事後指導（セミナー・個別カウンセリング）の実施（2月～3月：18回） 																																																						
6 安定した経営基盤の確立																																																							
(1) 事業運営体制の整備																																																							
6-(1)-① 経営企画機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医事業務指導の実施及びフォローアップ ・医事業務指導の実施（5～9月）17病院、フォローアップ実施10病院 ○ 経営委員会の開催（5回） ・重点取組事項、次期経営計画の基本方向等について協議 																																																						
6-(1)-② 病院経営マネジメントの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病院経営マネジメント研修の実施 ・幹部職員研修会（7月）23名受講 ・事務局長総看護師長特別研修会（8月）38名受講 ・地域医療連携マネジメント研修（国立保健医療科学院主催）6名受講 ○ 病院長の裁量権の拡充 ・医療クラークの採用に病院長裁量を導入 																																																						
6-(1)-③ 病院経営目標の設定と進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各病院の経営目標及び収支計画の策定（5月） ○ 本庁と各病院による情報交換会実施（6月） ○ 進捗管理の実施（8、11月） 																																																						
(2) 職員の適正配置																																																							
6-(2)-① 職員の適正配置	<ul style="list-style-type: none"> ○ 看護部門 ・定数増、育児休業者等の適正補充 7対1看護30名 事故欠補充 219人（看護補充率110%（H23）→118%（H24）） ○ 医療技術部門 ・医療社会事業士定数増（26人→29人） 																																																						
(3) 収支均衡に向けた取組み																																																							
6-(3)-① 収益の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成24年度診療報酬改定への早期対応 ・指導管理料等の比較表作成、算定件数の少ない病院への体制確認等 ○ 診療単価増の取組強化 ・基幹病院比較表の作成、各病院への提供 ・施設基準担当者会議、DPC担当者会議において収益確保や分析に関する情報共有 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H23実績</th> <th>H24実績</th> <th>H24達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院単価</td> <td>39,218円</td> <td>39,417円</td> <td>41,803円</td> <td rowspan="14" style="vertical-align: middle;">一部達成</td> </tr> <tr> <td> 基幹病院</td> <td>46,217円</td> <td>46,710円</td> <td>49,838円</td> </tr> <tr> <td> 基幹病院以外</td> <td>21,202円</td> <td>21,077円</td> <td>21,255円</td> </tr> <tr> <td>外来単価</td> <td>10,772円</td> <td>11,025円</td> <td>11,496円</td> </tr> <tr> <td> 基幹病院</td> <td>11,936円</td> <td>12,164円</td> <td>12,873円</td> </tr> <tr> <td> 基幹病院以外</td> <td>8,248円</td> <td>8,419円</td> <td>8,414円</td> </tr> <tr> <td>稼動病床利用率（一般・療養）</td> <td>79.5%</td> <td>80.7%</td> <td>76.5%</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数（一般病床）</td> <td>14.2日</td> <td>13.9日</td> <td>13.5日</td> </tr> <tr> <td> 基幹病院</td> <td>13.5日</td> <td>13.0日</td> <td>12.6日</td> </tr> <tr> <td> 基幹病院以外</td> <td>19.0日</td> <td>20.0日</td> <td>19.7日</td> </tr> <tr> <td>紹介率（基幹病院）</td> <td>40.4%</td> <td>41.6%</td> <td>45.9%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率（基幹病院）</td> <td>31.6%</td> <td>29.5%</td> <td>34.2%</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況	入院単価	39,218円	39,417円	41,803円	一部達成	基幹病院	46,217円	46,710円	49,838円	基幹病院以外	21,202円	21,077円	21,255円	外来単価	10,772円	11,025円	11,496円	基幹病院	11,936円	12,164円	12,873円	基幹病院以外	8,248円	8,419円	8,414円	稼動病床利用率（一般・療養）	79.5%	80.7%	76.5%	平均在院日数（一般病床）	14.2日	13.9日	13.5日	基幹病院	13.5日	13.0日	12.6日	基幹病院以外	19.0日	20.0日	19.7日	紹介率（基幹病院）	40.4%	41.6%	45.9%	逆紹介率（基幹病院）	31.6%	29.5%	34.2%
数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況																																																			
入院単価	39,218円	39,417円	41,803円	一部達成																																																			
基幹病院	46,217円	46,710円	49,838円																																																				
基幹病院以外	21,202円	21,077円	21,255円																																																				
外来単価	10,772円	11,025円	11,496円																																																				
基幹病院	11,936円	12,164円	12,873円																																																				
基幹病院以外	8,248円	8,419円	8,414円																																																				
稼動病床利用率（一般・療養）	79.5%	80.7%	76.5%																																																				
平均在院日数（一般病床）	14.2日	13.9日	13.5日																																																				
基幹病院	13.5日	13.0日	12.6日																																																				
基幹病院以外	19.0日	20.0日	19.7日																																																				
紹介率（基幹病院）	40.4%	41.6%	45.9%																																																				
逆紹介率（基幹病院）	31.6%	29.5%	34.2%																																																				

重点取組項目	主な取組内容																						
6-(3)-②-ア 費用の効率的執行 《職員給与の適正化》	<ul style="list-style-type: none"> ○ 超過勤務縮減の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 36 協定の継続（過半数代表者選挙実施及び病院等ごとの 36 協定締結） ○ 給料の特別調整額の減額措置 																						
6-(3)-②-イ 費用の効率的執行 《材料費の抑制（薬品）》	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後発医薬品の使用拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ 推奨後発医薬品の決定：49品目（10月・3月） ○ 医療局一括契約の定期的な価格交渉による薬品費の縮減 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H23実績</th> <th>H24実績</th> <th>H24達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬品費対入院外来収益比率</td> <td>17.7%</td> <td>17.5%</td> <td>17.2%</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">達成</td> </tr> <tr> <td>後発医薬品使用割合（数量）</td> <td>32.0%</td> <td>31.5%</td> <td>34.3%</td> </tr> <tr> <td>後発医薬品使用割合（品目）</td> <td>20.8%</td> <td>20.6%</td> <td>23.4%</td> </tr> <tr> <td>後発医薬品使用割合（購入額）</td> <td>10.0%</td> <td>9.8%</td> <td>10.4%</td> </tr> </tbody> </table> 	数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況	薬品費対入院外来収益比率	17.7%	17.5%	17.2%	達成	後発医薬品使用割合（数量）	32.0%	31.5%	34.3%	後発医薬品使用割合（品目）	20.8%	20.6%	23.4%	後発医薬品使用割合（購入額）	10.0%	9.8%	10.4%
数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況																			
薬品費対入院外来収益比率	17.7%	17.5%	17.2%	達成																			
後発医薬品使用割合（数量）	32.0%	31.5%	34.3%																				
後発医薬品使用割合（品目）	20.8%	20.6%	23.4%																				
後発医薬品使用割合（購入額）	10.0%	9.8%	10.4%																				
6-(3)-②-ウ 費用の効率的執行 《材料費の抑制（診療材料費）》	<ul style="list-style-type: none"> ○ SPD 業者との単価契約 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H23実績</th> <th>H24実績</th> <th>H24達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療材料費対入院外来収益比率（税込）</td> <td>9.67%</td> <td>9.61%</td> <td>9.81%</td> <td style="text-align: center;">未達成</td> </tr> </tbody> </table> 	数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況	診療材料費対入院外来収益比率（税込）	9.67%	9.61%	9.81%	未達成												
数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況																			
診療材料費対入院外来収益比率（税込）	9.67%	9.61%	9.81%	未達成																			
6-(3)-②-エ 費用の効率的執行 《業務委託の検討》	<ul style="list-style-type: none"> ○ SPD 業務委託の導入 (中央及び北部ブロック 7 月、中部ブロック 10 月、南部ブロック 1 月、沿岸ブロック H25.4 月) ○ 調理業務委託導入計画の策定（3 月） ○ 清掃業務委託内容の見直し（2 月） 																						
6-(3)-②-オ 費用の効率的執行 《経費の節減》	<ul style="list-style-type: none"> ○ エコマネジメントシステムによる省エネの取組 ○ 中央病院の契約電力見直しによる電気料金の削減 ○ 照明器具改修（LED 化）完了（3 月：東和病院・軽米病院） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H23実績</th> <th>H24実績</th> <th>H24達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温室効果ガス（CO2）削減</td> <td>年平均1.1%のエネルギー使用量の削減</td> <td>前年度比△6.93% (被災病院を除く)</td> <td>前年度比△1.06%</td> <td style="text-align: center;">未達成</td> </tr> </tbody> </table> 	数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況	温室効果ガス（CO2）削減	年平均1.1%のエネルギー使用量の削減	前年度比△6.93% (被災病院を除く)	前年度比△1.06%	未達成												
数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況																			
温室効果ガス（CO2）削減	年平均1.1%のエネルギー使用量の削減	前年度比△6.93% (被災病院を除く)	前年度比△1.06%	未達成																			
6-(3)-②-カ 費用の効率的執行 《個人未収金の縮減》	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病院全体の取組による発生防止、回収の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手県滞納債権回収強化月間の取組（5 月、11 月～12 月） ○ 債権回収委託の実施 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H23実績</th> <th>H24実績</th> <th>H24達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過年度個人未収金残高額</td> <td>640,000千円以下</td> <td>625,986千円</td> <td>612,953千円</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">達成</td> </tr> <tr> <td>年度内個人未収金残高対医業収益比率</td> <td>4.6%以下</td> <td>4.40%</td> <td>4.42%</td> </tr> <tr> <td>債権回収委託導入による回収額</td> <td>5,000千円</td> <td>—</td> <td>5,332千円</td> </tr> </tbody> </table> 	数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況	過年度個人未収金残高額	640,000千円以下	625,986千円	612,953千円	達成	年度内個人未収金残高対医業収益比率	4.6%以下	4.40%	4.42%	債権回収委託導入による回収額	5,000千円	—	5,332千円				
数値目標	目標	H23実績	H24実績	H24達成状況																			
過年度個人未収金残高額	640,000千円以下	625,986千円	612,953千円	達成																			
年度内個人未収金残高対医業収益比率	4.6%以下	4.40%	4.42%																				
債権回収委託導入による回収額	5,000千円	—	5,332千円																				
7 地域連携と地域との協働による病院運営																							
(1) 役割分担と機能連携の推進																							
7-(1)-① 地域医療に関する取組への参画	<ul style="list-style-type: none"> ○ 被災地域医療再生検討委員会への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ 気仙、釜石、宮古（各 1 回） ○ 圏域連携会議等への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ 気仙、宮古、釜石（各 2 回） 																						
7-(1)-② 市町村との連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県立病院運営協議会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 二戸（9 月）、宮古（9 月）、釜石（11 月）、久慈（11 月）、両磐（12 月）、岩手中部（12 月）、気仙（1 月）、胆江（1 月）、盛岡（2 月） ○ 地域懇談会の開催（各病院） <ul style="list-style-type: none"> ・ 83 回開催 3,153 人出席 																						
7-(1)-③ 地域連携パスの拡大	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域連携パスの基幹病院への導入推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ がん：中部病院、胆沢病院、磐井病院 																						
(2) 地域との協働による病院経営																							
7-(2)-① 広報活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県立病院運営協議会等の開催状況について県庁情報公開担当のホームページに掲載依頼 																						
7-(2)-② 運営協議会等の開催	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県立病院運営協議会の開催（再掲） <ul style="list-style-type: none"> ・ 二戸（9 月）、宮古（9 月）、釜石（11 月）、久慈（11 月）、両磐（12 月）、岩手中部（12 月）、気仙（1 月）、胆江（1 月）、盛岡（2 月） 																						
7-(2)-③ ボランティアとの協働	<ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティア受入状況調査（8 月） <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域診療センターを含む 26 病院等のうち 20 病院等で受入れ（77%） ・ ボランティア団体の組織化は 20 病院のうち 12 病院で組織化（60%） 																						
7-(2)-④ 病院等施設の空きスペースの活用	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空きスペースを活用し特別養護老人ホームが開所 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大迫地域診療センター（4 月）、花泉地域診療センター（4 月：前事業者から事業譲渡）、九戸地域診療センター（7 月） ○ 沼宮内地域診療センター <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手町と支援策に係る協議、情報収集 																						

別紙2(収支計画及び収支の実績)

(単位:百万円)

	19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		24年度						25年度			
	実績	前年度比	実績	前年度比	実績	前年度比	実績	前年度比	実績(A)	前年度比	収支計画(B)	実績(C)	対前年度		対収支計画		収支計画	前年度比		
													増減(C-A)	率(%) ((C-A)/A)	増減(C-B)	率(%) ((C-B)/B)				
稼働病床数[床]	稼働病床数[床]	5,675	△ 6.0	5,539	△ 2.4	5,325	△ 3.9	5,204	△ 2.3	4,994	△ 4.0	5,155	4,994	0	0.0	△ 161	△ 3.1	5,155	0.0	
	病床利用率(一般・療養) [%]	79.1	△ 2.3	78.6	△ 0.6	78.1	△ 0.6	78.3	0.3	80.7	3.1	84.2	76.5	△ 4.2	△ 5.2	△ 7.7	△ 9.1	84.2	0.0	
	平均在院日数(一般病床)[日]	16.1	△ 0.6	15.9	△ 1.2	15.2	△ 4.4	14.4	△ 5.3	13.9	△ 3.5	15.9	13.5	△ 0.4	△ 2.9	△ 2.4	△ 15.1	15.8	△ 0.6	
	一日平均患者数[人]	入院	4,423	△ 2.9	4,306	△ 2.6	4,037	△ 6.2	3,935	△ 2.5	3,728	△ 5.3	4,235	3,682	△ 46	△ 1.2	△ 553	△ 13.1	4,234	0.0
		外来	10,730	△ 8.9	9,906	△ 7.7	9,204	△ 7.1	8,724	△ 5.2	8,549	△ 2.0	9,435	8,507	△ 42	△ 0.5	△ 928	△ 9.8	9,364	△ 0.8
	平均診療単価[円]	入院	31,642	1.9	32,716	3.4	34,992	7.0	37,290	6.6	39,417	5.7	35,672	41,802	2,385	6.1	6,130	17.2	35,683	0.0
		外来	8,634	6.2	9,097	5.4	9,996	9.9	10,526	5.3	11,025	4.7	9,278	11,495	470	4.3	2,217	23.9	9,263	△ 0.2
経営収支	入院収益	51,228	△ 0.8	51,420	0.4	51,563	0.3	53,558	3.9	53,778	0.4	55,143	56,181	2,403	4.5	1,038	1.9	55,147	0.0	
	外来収益	22,699	△ 3.3	21,987	△ 3.1	22,262	1.3	22,314	0.2	22,997	3.1	21,447	23,957	960	4.2	2,510	11.7	21,162	△ 1.3	
	診療収入計	73,927	△ 1.6	73,407	△ 0.7	73,825	0.6	75,872	2.8	76,775	1.2	76,590	80,137	3,362	4.4	3,547	4.6	76,309	△ 0.4	
	一般会計繰入金	14,105	3.0	14,103	0.0	13,602	△ 3.6	14,695	8.0	14,789	0.6	12,396	15,127	338	2.3	2,731	22.0	12,252	△ 1.2	
	その他	4,069	△ 12.3	3,995	△ 1.8	4,326	8.3	4,405	1.8	4,603	4.5	4,589	4,416	△ 187	△ 4.1	△ 173	△ 3.8	4,578	△ 0.2	
	特別利益	0	-	76	-	80	5.0	118	1.3	102	△ 13.6	0	239	137	134.3	239	-	0	-	
	収益計	92,101	△ 1.5	91,581	△ 0.6	91,833	0.3	95,090	3.5	96,269	1.2	93,575	99,919	3,650	3.8	6,344	6.8	93,139	△ 0.5	
	給与費	49,963	△ 2.1	50,596	1.3	48,990	△ 3.2	49,806	1.7	50,795	2.0	48,590	52,004	1,209	2.4	3,414	7.0	48,231	△ 0.7	
	材料費	21,624	△ 3.0	21,497	△ 0.6	21,414	△ 0.4	21,251	△ 0.8	20,780	△ 2.2	20,425	21,546	766	3.7	1,121	5.5	20,348	△ 0.4	
	経費	10,645	2.2	11,068	4.0	11,305	2.1	11,518	1.9	11,545	0.2	12,154	11,962	417	3.6	△ 192	△ 1.6	12,148	0.0	
	減価償却費	3,563	△ 0.4	3,576	0.4	3,903	9.1	3,892	△ 0.3	3,847	△ 1.2	3,688	3,766	△ 81	△ 2.1	78	2.1	3,568	△ 3.3	
	研究研修費	375	4.2	378	0.8	362	△ 4.2	357	△ 1.4	336	△ 5.9	308	402	66	19.6	94	30.5	307	△ 0.3	
	企業債利息	4,032	△ 1.7	3,987	△ 1.1	4,060	1.8	3,766	△ 7.2	3,299	△ 12.4	3,737	2,963	△ 336	△ 10.2	△ 774	△ 20.7	3,492	△ 6.6	
	その他	2,980	11.3	3,280	10.1	3,712	13.2	4,292	15.6	4,594	7.0	4,102	5,712	1,118	24.3	1,610	39.2	4,029	△ 1.8	
	特別損失	0	-	141	-	249	76.6	1,297	420.9	1,547	19.3	0	238	△ 1,309	△ 84.6	238	-	0	-	
費用計	93,182	△ 1.4	94,523	1.4	93,995	△ 0.6	96,179	2.3	96,743	0.6	93,004	98,593	1,850	1.9	5,589	6.0	92,123	△ 0.9		
損益	△ 1,081	-	△ 2,942	△ 172.2	△ 2,162	26.5	△ 1,089	49.6	△ 474	56.5	571	1,326	1,800	379.7	755	132.2	1,016	-		
年度末累積欠損金	13,838	-	16,780	-	18,942	-	20,032	-	20,505	-	19,934	19,179	△ 1,326	-	△ 755	-	18,918	-		

(注) 1 収支計画には診療報酬改定及び給与改定は見込んでいない。

2 金額を百万円単位としているため、決算公表資料の数値と一致しないことがある。